

□ 要請番号 (JL06017A30)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ネパール	C108 土壌肥料		個別	新規	2年	・ 2017/3 ・ 2017/4 ・ 2018/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農業開発省

2) 配属機関名 (日本語)

カトマンズ郡農業開発事務所

3) 任地 (カトマンズ郡カトマンズ) JICA事務所の所在地 (カトマンズ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、農業開発省農業局の出先機関としてカトマンズ郡に設けられている農業開発事務所である。年間事業予算は約4,500万円で、地域農業の発展を目的とする様々なプログラムを実施している。同郡内には、当配属先の下部組織として7つの支所が設置されており、それぞれが管轄する地域の普及拠点として、農業技術指導、病虫害対策、研修の企画運営、種子の配布等の業務を通じ、農民の生産活動に対する支援を行っている。当配属先は、全支所の業務を統括的に指導・管理すると共に、郡全体の事業計画立案や各種許認可申請手続き等の役割を担っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先の位置するカトマンズでは近郊農業が盛んであり、園芸作物の需要が増加している。しかしながら、管轄地域の農家は農業や肥料に対する知識が十分でなく、農薬の過剰散布や不適切使用、過度の作付による土壌の劣化が見られる。配属先は、現状の改善には有機栽培の普及が有効であることを認識しているものの、適切な知識と技術を持った人材が不足しているため、有機質肥料や土壌改良についての知見を有するJVの要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

地域の農家を対象に、配属先の技術者と協力しながら、主に以下の活動に取り組む。

1. 堆肥や有機質肥料製造技術の指導と普及
2. コンポストの普及
3. 土壌改良の実践と指導
4. 土壌診断手法の改善
5. 配属先が行う各種農業普及プログラムに対する支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

所長(40代、男性):1名
技官、技官補、(野菜、果樹、植物病理、農業普及等):10名
他スタッフ(経理担当、事務員等):4名

郡内7ヶ所の支所には各2-3名の技術職員が駐在

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
ネパール語	ネパール語	

【資格条件等】

[免許]：（ ）	[学歴]：（大卒）農学 備考：配属先の要望による
[性別]：（ ） 備考：	[経験]：（実務経験）2年以上 備考：配属先の要望による

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候）	気温：（0～35℃位）	[電気]：（不安定）
[通信]：（インターネット可 電話可）		[水道]：（不安定）

【特記事項】